

6月

家族介護教室のお知らせ



知立市在住で高齢者を介護している方、
介護や今回のテーマに関心のある方
どなたでもご参加いただけます



お気軽に
お申込み
ください

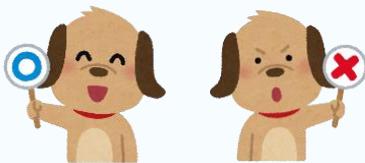


ほっとライフ講座「防犯」

《講師》 ALSOK 神谷博輝氏



振り込め詐欺やひったくりなど高齢者を標的
とした犯罪の傾向と対策を学びましょう



楽しく学べるクイズ形式



《日時》 6月14日(水) 13:45~受付開始

《場所》 知立市西部地域包括支援センター

移転後の西部地域包括支援センター

前ページの地図
ながしのの里です

《申し込み先》



知立市西部地域包括支援センター

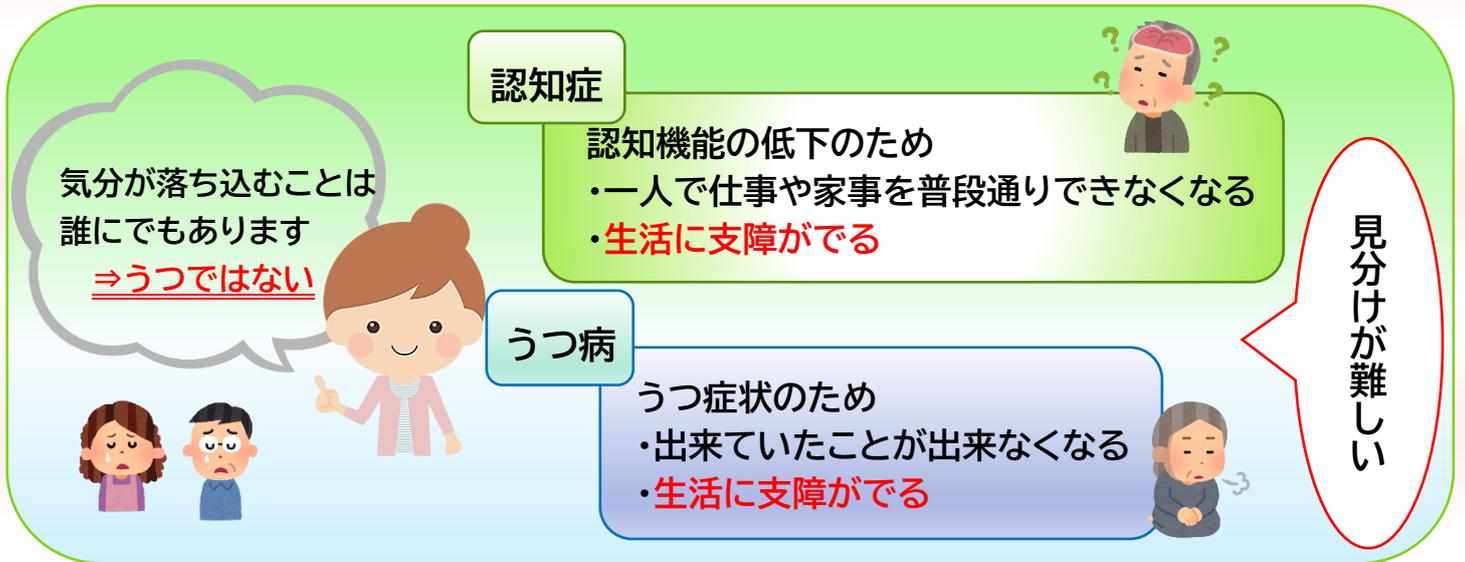
TEL: 81-8880



高齢者のうつと認知



人は誰でも物忘れをします。「物忘れ=認知症」であると皆認知症になってしまいます。
人は誰でも気持ちが落ち込んだり、やる気が出なくなることがあります。「気分が落ち込む=うつ病」であると皆うつ病になってしまいます。
見分け難い高齢者の認知症とうつについて知り、高齢者が辛い状態を理解し、適切に対応しましょう。



	高齢者のうつ病	認知症 ・アルツハイマー型 ・レビー小体型
初期の症状	不眠、食欲低下等 体の不調など	物忘れ等 記憶障害
症状の進行	何かのきっかけで 発症、進行する	長時間かけて ゆっくり進行する
精神症状	貧困妄想、心気妄想 など	侵入妄想 ものとり妄想など

「お金がなくなってしまう」
・体のことをくよくよ悩む

「お金を盗まれた」
・誰かが家に入ってくる」

★認知症専門の医療機関を受診しましょう

- 《 診断 》
1. うつ病でも認知症でもない
⇒他の病気かもしれない
 2. うつ病であって認知症ではない
 3. 認知症であってうつ病ではない
 4. うつ病と認知症が合併している



●うつ病と認知症では治療法が異なります
●診断が違っていると、治療も違う方向に進んでしまいます

認知症高齢者の ひとり歩き

- ・認知症の人がひとりで外出しそのまま外を歩き続けてしまう「徘徊」
- ・ただウロウロしているように見えても、本人は目的を持っていることが多いので、最近は「ひとり歩き」と言い換える傾向にあります

本人は



- ・目的があって歩いている
- ・記憶障害のため
途中で目的を思い出せなくなる
- ・見当識障害のため
自分がどこにいるか分からなくなる

特徴

- ・服装…季節、場に合わない格好
真冬なのに防寒着を着ていない、裸足、スリッパ など
- ・行動…長時間座りこんでいる
同じところを往復している
声をかけてもちぐはぐ

危険

転倒 交通事故
夏の熱中症
冬の寒さ

重要! 早期発見

- ・自分に置き換えてみてください
- ・知らない場所に怖い夢の中ひとりだけ
「ここどこ？」
「なんているの？」

見かけたら



買い物帰り

あら、このおばあちゃん
買い物の行きにもここにいたわ。どうしたのかしら



不安

不安で混乱している気持ちを察してあげましょう

- そっと近づき視野に入り声をかける。 後ろから声をかけない。
「何かお探しですか?」「どうかされましたか?」
- 警察又は市役所、地域包括支援センターに連絡する
- 身に着けているものに「氏名、住所、電話番号」が書いてある場合は、警察にその内容を伝える

知立市東部地域包括支援センター

TEL: 0566-82-8855

(FAX: 0566-83-4070)

場所: 知立市八ツ田町泉43

(知立市福祉の里八ツ田内)

担当エリア
小学校区

*知立小学校*来迎寺小学校
*八ツ田小学校*知立東小学校

知立市西部地域包括支援センター

TEL: 0566-81-8880

(FAX: 0566-83-7776)

場所: 知立市新林町北林44 (5月12日まで)

5月15日以降は知立市長篠町新田東11-32

担当エリア
小学校区

*知立西小学校*猿渡小学校
*知立南小学校